

令和2年度第7回広聴広報会議記録

広聴広報会議座長 川村 伸浩

- 1 日時
令和3年2月8日月曜日
午前11時53分開会、午後0時16分散会
- 2 場所
議会運営委員会室
- 3 出席議員
川村伸浩座長、佐藤ケイ子副座長、千葉秀幸議員、佐々木宣和議員、吉田敬子議員、千葉絢子議員
- 4 事務局職員
八重樫議会事務局次長、嵯峨議事調査課総括課長、大坊政策調査課長、角館主任主査、藤根主任主査、福士主査、小志戸前主査、八重樫主査、佐々木主任
- 5 傍聴議員
高田一郎議員、木村幸弘議員、小林正信議員、山下正勝議員、上原康樹議員
- 6 一般傍聴者
なし
- 7 会議に付した事件
 - (1)協議事項
 - ア 令和3年度県議会広報業務一括委託について
 - イ 令和3年度県民と県議会との意見交換会（前期実施分）について
 - ウ 令和2年度親子県議会教室の開催結果について
 - (2)報告事項
 - ア 県議会ホームページのリニューアルについて
 - イ 傍聴アンケート調査結果（令和2年12月定例会分）について
 - (3)その他
次回の会議日程について
- 8 議事の内容

○川村伸浩座長 ただいまから、令和2年度第7回広聴広報会議を開会します。

これより本日の議題に入ります。

本日は、お手元に配付しております日程により会議を行います。

まず、1、協議事項(1)、令和3年度県議会広報業務一括委託についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○八重樫事務局次長 資料1-1をごらん願います。

広報業務の一括委託についてですが、昨年10月26日に開催しました第5回当会議にお

いて、一括委託の中に取り込んで実施する広報業務の項目について御協議いただいたところでございますが、本日は、その契約手続きや契約内容について御説明をいたします。

まず、1、一括業務委託する広報内容については、こちらに記載の1から6までの六つを考えております。

2の委託金額ですが、新年度の当初予算案に3,096万9千円余を計上しています。今年度より200万円ほどふえています。これについては、来年度の6月定例会一般質問の日数が1日ふえていまして、これに伴う経費が追加されたため今年度より金額が多くなったため、これを除きますと、今年度とほぼ同規模でございます。

3の一括業務委託業者の選定方法は、これまでと同様に公募型企画コンペ方式を考えております。

4の契約締結までの流れについてであります。本日の会議で御了承いただければ、速やかに企画コンペの実施についてを周知し、3月12日を企画提案書の提出期限として募集いたします。2月定例会最終日の翌日の3月26日となりますが、企画提案者のプレゼンテーション及び審査を行って委託候補者を決定しまして、以後、決定通知、委託契約と進めてまいりたいと考えています。

裏面ですが、5、選考委員会の設置についてであります。企画提案書の審査に当たりましては、これまでと同様に選考委員会を設置して審査を行うこととし、選考委員会の構成は、当広聴広報会議の構成員から2名、外部有識者2名、事務局2名の計6名としてはいかがかと考えます。

企画コンペ仕様書の概要につきましては、資料1-2をごらん願います。今年度と異なる部分に下線を引いております。1のいわて県議会だよりの規格等については、一般質問者数の関係等によりまして6月定例会分のページ数をふやすこととしております。

2の点字版は、今年度と同じ内容です。

3のテープ版については、質問者数の関係から2月定例会分に加えまして、6月定例会分も録音テープを90分としております。9月、12月の定例会は60分としております。

4のデージー版は、今年度と同じ内容です。

5、きょうの県議会は、内容は今年度と同じですが、一般質問者数の関係などによりまして、6月定例会分のダイジェスト番組制作を1日ふやすこととしております。

6、代表質問テレビ中継については、今年度と同様に2月定例会の様様を放送いたします。

3ページにまいりまして、7、多様な媒体を活用した広報であります。県議会への興味、関心をより一層高めるための広報を業者の企画提案により行いたいと考えるものです。広報内容及び広報媒体は、業者から企画提案してもらい決定することとしますが、親子県議会教室開催に係る広報につきましては、今年度は岩手日報のテレビ面窓広告により行っておりましたが、昨年7月6日の当会議におきまして、費用対効果の観点から広報手段を検討したほうがよいとの御意見を委員からいただきましたので、来年度については、多様な媒体を活用した広報の企画提案の中に含めまして、総合的な企画をいただいて実施することとしたいと考えております。

8の若者向け県議会傍聴案内ポスターデザインコンテストは、今年度と同じ内容です。実施時期についても、これまでと同様としたいと考えております。また、企画提案者は、応募件数を30件程度は確保するよう努めることとしております。

以上、令和3年度県議会広報業務一括委託について、取り進めることとしてよろしいか、御協議をお願いします。

○川村伸浩座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、令和3年度県議会広報業務一括委託については、事務局の説明のとおりとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、そのようにいたします。なお、詳細については、当職に御一任願います。

次に、協議事項(2)令和3年度県民と県議会との意見交換会前期実施分についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○八重樫事務局次長 資料2をごらん願います。

令和3年度前期実施分の意見交換会につきましては、前回12月1日の本会議において、1の若者との意見交換会については県南広域振興圏で開催し、テーマを若者による伝統産業を通じた地域振興については、2の女性との意見交換会については沿岸広域振興圏で開催し、テーマを女性の視点を生かした三陸の地域づくりについてとすることを決めいただきました。開催市町村については、座長に一任されたところであります。

本日は、開催市町村や参加者につきまして、これまでの開催実績をふまえ、座長と協議の上開催案を作成しましたので、それぞれの項目について御協議いただきたいと存じます。

まず、1、若者との意見交換会についてですが、開催市町村を一関市とし、南部鉄器等の伝統産業が多く存在する県南地域において、地域振興に取り組んでいる工芸家等伝統産業に携わる若者など、8名程度と意見交換することとしてはいかがかと考えております。

次に、2の女性との意見交換会については、開催市町村を大船渡市とし、東日本大震災津波発災から10年が経過し、復興が進んでいる沿岸地域において企業やNPO等で活躍されている女性と意見交換することとしてはいかがかと考えております。

この案でよろしければ、次回の会議において、座長や参加議員の割り当てを御決定いただきたいと考えております。

○川村伸浩座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

○佐藤ケイ子副座長 基本的にはこれでよいのですが、参加いただく方々が8名程度ということですが、8名参加いただくとなると、持ち時間の関係で意見交換を行う時間が短くなるという経験があります。前回、久慈市での意見交換は、たまたま1名欠席者がおり、結果的に参加者が5名となりましたが、ちょうどよかったということがありました。8名を集めるのも大変な作業だと思いますし、程度ということですので、8名を必ず確保しなければならないとする必要もないと思うのですが。

○大坊政策調査課長 6名、7名程度とか、そのようなかたちでよろしいでしょうか。

○佐藤ケイ子副座長 そうですね。

○川村伸浩座長 それでは、開催案については8名程度となっておりますが、先ほど佐藤ケイ子副座長からもありましたが、人数が多いことにより時間的な制約で意見交換での発言回数が限られるということもありますので、その辺を踏まえながら人選をしていただきたいと思います。

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、ただいまの御意見も踏まえまして実施することとしたいと思います。なお、詳細については、当職に御一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、そのようにいたします。

次に、協議事項(3)令和2年度親子県議会教室の開催結果についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○八重樫事務局次長 昨年末の12月26日に開催した親子県議会教室につきまして、今般結果を取りまとめました。

資料3-1ですが、実施内容を取りまとめた開催結果報告書であります。1ページから7ページまでが開催の概要でして、8ページから11ページが参加児童の感想、12ページから最後15ページまでが保護者アンケートの結果となっております。

この資料については、御了承いただければ全議員に配付しまして、今後の議会活動に生かしていただくこととしてはいかがかと考えます。また、資料中、参加児童の感想及び保護者からのアンケート結果を除く、1ページから7ページまでを議会ホームページに掲載し、県民の皆様にご公表したいと考えております。

続きまして、資料3-2をごらん願います。

親子県議会教室に参加した保護者の方を対象に、別途、子どもの県議会への関心を高める取り組みについてアンケートを昨年度と同じ設問で実施し、その結果を取りまとめましたので報告します。アンケートは、参加した保護者32人に対し実施し、全員の方から回答をいただきました。

アンケートの内容につきましては、若い世代の県議会への興味・関心を高めるため、小中高生を対象に、1、親子県議会教室、2、児童・生徒が県議会議事堂を訪問しての勉強会、3、議員が学校に出向いての勉強会、のような三つの取り組みを行うことについてなど、六つの項目についてアンケートを行いました。

まず、(1)の親子県議会教室を今後も継続したほうがよいかについては、継続したほうがよい31人、どちらかといえば継続したほうがよい1人で、全員が継続したほうがよいとの回答であります。

その理由として最も多かったのは、議員や実際の議事堂を見たり触れたりすることで、子供の関心が高まると感じたからという回答で32人中30人でありました。

自由記載については、記載のとおりであります。

次に、(2)の児童生徒が県議会議事堂を訪問しての勉強会を開催したほうがよいかについては、ぜひ実施したほうがよい24人、どちらかといえば実施したほうがよい5人、どちらともいえない3人であります。

理由につきましては、下に記載のとおりです。

次に、(3)、議員が学校に出向いての勉強会を開催したほうがよいかについてですが、ぜひ実施したほうがよい20人、どちらかといえば実施したほうがよい4人、どちらともいえない7人、あまり実施する必要はない1人でありました。

理由につきましては、下に記載のとおりです。

次に、(4)、三つの取り組みの中で、小中高生の関心を高めるために最も効果的と考えられる取り組みはどれかについては、親子県議会教室が10人、児童生徒が議事堂を訪問しての勉強会が15人、議員が学校に出向いての勉強会が9人でありました。こうした結果から、子供たちが実際に議事堂で議員や議会施設を見たり触れ合ったりすることが有効であるとの回答が得られました。これは昨年度と同様の傾向でした。

次に、(5)親子県議会教室に参加したことを誰かに話すか、及び(6)その他の意見につきましては、時間の関係上説明を割愛いたします。

以上、御説明いたしましたとおり、今回のアンケート結果を踏まえますと、親子県議会教室のように、児童や親子で議事堂を訪問するような取り組みは今後も継続したほうがよいとの御意見が多数でしたので、事務局としましては、親子県議会教室を来年度も継続して実施してまいりたいと考えているところです。

また、今年度は例年の倍近くの参加申し込みをいただいたところですが、今回は土曜日の開催としたことが、ふえた要因の一つではないかと考えております。

つきましては、来年度も開催する場合は、土曜日の開催としてはいかがかと考えております。なお、開催時期につきましては、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もありまして、冬にずれこんでの開催となりましたが、冬季は交通事情が非常によくないことから、当初予定しておりました夏休み期間中に開催してはいかがかと考えております。

以上で、親子県議会教室の開催結果についての説明を終わります。

○川村伸浩座長 それでは、ただいまの説明について、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、親子県議会教室の開催結果については、事務局の説明のとおりとすることで、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、そのようにいたします。なお、詳細については、当職に御一任願います。

次に、2、報告事項(1)県議会ホームページのリニューアルについてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○八重樫事務局次長 資料4-1と4-2をごらん願います。

岩手県議会ホームページについては、昨年4月15日に開催された今年度1回目の当会議

において御協議いただき、ウェブアクセシビリティに対応するよう、今年度リニューアル作業を行ってまいりました。

この度、リニューアルがおおむね完了し、公開が可能となったことから御報告するものです。

2、リニューアル後のホームページについてですが、従来のホームページに掲載されている内容は、リニューアル後のホームページに移行しております。

トップページですが、岩手県ホームページと同様に、ウェブアクセシビリティに対応したコンテンツマネジメントシステムを利用しまして、デザインにつきましては資料4-2のとおりとなります。従来のホームページよりシンプルにしております。

(2)、議員名簿の追加ですが、従来のホームページの議員名簿は、選挙区別名簿と委員会別名簿の2種類の掲載となっておりますが、これに五十音順名簿と会派別名簿の2種類を追加いたします。

(3)のユーチューブの利用ですが、岩手県議会ビデオライブラリーやきょうの県議会のオンデマンド放送といった広報動画は、従来ホームページでのみ公開しておりましたが、ユーチューブに公開することで、同サイトでの閲覧が可能となります。

3、県民への周知についてですが、リニューアル後のホームページの周知は、旧URLを設定しても数秒後に新URLに切りかわるリダイレクト設定に加えまして、広報誌のいわて県議会だよりやその他広報等により周知、対応しようと考えております。

公開につきましては、本日、当会議終了後の夕方4時過ぎに公開となります。

なお、今後、令和3年2月定例会などの議会日程等については随時更新してまいります。

以上、岩手県議会ホームページのリニューアルについて報告します。

○川村伸浩座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、リニューアル後の新しいホームページは、本日午後4時過ぎに公開することとします。

次に、2、報告事項(2)傍聴アンケート調査の結果、令和2年12月定例会分についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○八重樫事務局次長 資料は、5-1と5-2になります。アンケートは、今回の12月定例会88名の傍聴者のうち、73名、83.0%の方々に御協力いただきました。主な調査項目と回答内容については、説明を省略させていただきますが、(5)のその他の自由意見、感想等のところでは、議員に関することや、執行部、設備等に関する御意見、御感想をいただいております。

こちらにつきましては、集計結果を、執行部にも提供して注意喚起等を図るとともに、事務局内で情報共有し、今後の取り組みの参考としたいと考えております。

また、このアンケート調査結果については、内容的にこれによろしければ、これまで同様、全議員に配付し、情報共有するとともに、資料5-2の詳細版については議会ホームページにも公表したいと考えております。

なお、アンケート調査は、今回の2月定例会においても引き続き実施したいと考えてお

ります。

傍聴アンケート調査の実施結果については、以上のとおりであります。

○川村伸浩座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、このアンケート結果について、全議員へ配付するとともに、ホームページに掲載することとします。

次に、3、その他ですが、次回の会議日程について、事務局から説明をお願いします。

○八重樫事務局次長 次回の第8回広聴広報会議の日程についてですが、令和3年度の前期の意見交換会や、広報業務の委託に係る企画選考委員会の委員等について御協議いただくため、2月定例会の一般質問の3日目である3月2日の議会運営委員会終了後に開催してはいかがかと考えております。

○川村伸浩座長 ただいまの説明に対し、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 それでは、次回の会議は、3月2日に開催することといたします。

本日、予定された案件は以上であります。ほかに、何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○川村伸浩座長 なければ、本日は、これをもって散会いたします。